

一 教育ビジョン2022 一 みんなのしあわせを創る杉並の教育

学び合い、信頼をつくり、共に生きる
ちがいを認め合い、自分らしく生きる
誰もが社会の創りてとして生きる
＜教育の当事者として心がけること＞
子どもの思いを尊重する
ちがいを受け入れる
対話を大切に
学びの成果を贈り合う
社会を創る当事者として考える

【下高井戸保育園の教育目標】

人権尊重の精神に基づき、多様な生活経験を通して互いを尊重する心や規範意識の芽生えと豊かな感性を育み、生きる力の基礎を培うため、次の幼児像を掲げて教育を推進する。

- 自分で考えて行動する子
- ◎自分も人も大切に
する子
- 心身ともに 健やかな子

杉並区の目指す「就学前の子どもの姿」

基本的な生活習慣を身につけている子ども
豊かで強い心と健やかでたくましい身体をもつ子ども
しつかりと話を聞き、進んで話をする子ども
自分で考え行動し、きまりや約束を守る子ども
やさしきや思いやりの心をもつ、友達と協同して遊ぶ
子ども

杉並区就学前教育振興指針より

【目指す子供園像】

安心・安全で質の高い教育保育を提供し、幼児、保護者、地域、職員が
みんなであわせたしあわせを創る教育を目指します。

- 幼児一人ひとりがのびのびと個性や特性・能力を発揮する
- 互いに大切な存在として関わりちがいを認め合い対話を大切にする
- 幼児も職員も、自ら考え学び続け、共に伝え合い支え合う
- 人としての土台を育み基本的な生活習慣、規範意識の芽生えを培う
- たくましくしなやかな心と体を育てる
- 地域や保護者の願いや思いに積極的に耳を傾け常に改善に取り組み
- 地域の就学前教育に取り組み専門機関として質の高い幼児教育に努める

【下高井戸保育園の経営方針】

- 遊びを中心とした生活の中で、子どもたちが仲間と共に遊び、共に育つ喜びと充実感を味わえる保育を推進します。
- 同年齢や異年齢の幼児と関わる中で、様々な感情を体験し、人に対する信頼や思いやりの気持ちを育み、道徳性の芽生えを培います。
- 子どもも保護者も地域も保育者も共に育ち合い、学び合う場の創出を目指します。
- 十分に体を動かす経験を積み重ね、心身の調和的な発達を大切に、する保育に努めます。
- 人としての土台となる力を培い、基本的な生活習慣を身に付け、健康や安全に関心をもつ幼児を育成します。
- 特別支援教育を充実させ、保護者や関係諸機関との連携を図りながら、幼児の実態を的確に把握し、園全体で共有し個々に応じた適切な指導を計画的に工夫しながら、集団の中で生活することを通して全体的な発達を促します。
- 感染症対応や災害時、緊急時の連絡体制と危機管理体制の強化を図ります。また、子ども自身が危険を察知し、自分の身を守る機敏な行動がとれるよう、安全指導をしつかりと行います。

子ども”と”子どもを取り巻く大人”に期待すること

一人の人として育つために 一人の人を育てるために

＜愛する人になる＞

一人一人としつかりと向き合おう！
⇒ FACE to FACE で 理解を深めよう
人権感覚を磨き、自分も人も 大切にしよう
コミュニケーションを図り、共に育てよう

＜感じ考える人になる＞

安全を守り、安心できる園を創ろう
“小さなつづやき”にも耳を傾け、心を寄せよう
“なぜ” “どうして”を大切に、共に考えよう
特別支援教育への理解と知識を深めよう

＜人として美しくなる＞

人格の向上に努めよう・・・自分を磨く
心身ともに健康であるよう努めよう
マナーやエチケット礼儀や言葉遣いに気を配ろう

＜確かな仕事をする職員になろう＞

チームの連携を深め、互いの力を生かし、新しい力を創造しよう！

計画的、効率的に取り組み 働き方改革を進めよう

法令、服務を遵守し、情報、金銭を厳格に管理する